

# 愛知県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質 総量削減計画に関する取組の実施状況一覧

(2025(令和7)年3月現在)

## 目 次

1	自動車単体対策の強化等	・・・	2
2	車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進	・・・	5
3	ゼロエミッション自動車の普及促進	・・・	6
4	エコドライブの普及促進	・・・	12
5	交通需要の調整・低減	・・・	15
6	交通流対策の推進	・・・	23
7	自動車交通集中地域等の対策の推進	・・・	25
8	普及啓発活動の推進	・・・	25

※愛知県自動車排出窒素酸化物及び自動車排出粒子状物質総量削減計画  
に掲げる施策ごとに分類しています。

1 自動車単体対策の強化等

(1) ディーゼル車対策の促進

参考資料

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
1 最新規制適合車の普及	中部運輸局	順次強化される排出ガス規制及び導入される排出ガス新試験モードを当該自動車の製作年月日、車種及び車両総重量等により区分して適用。	継続	継続
	名古屋市	○最新規制適合自動車代替促進事業 中小企業事業者、幼稚園・保育園、福祉施設等が車齢8年超えの貨物自動車等をより環境性能のよい、最新規制適合車へ代替する場合に補助を実施。（2024(令和6)年度：5台） ○名古屋市環境保全・省エネルギー設備資金融資 最新規制に適合していないディーゼルトラック・バスを最新排ガス規制適合車へ代替する中小企業者、中小企業団体に融資し、利子の半額補助を実施。（2024(令和6)年度：0台）	継続	継続
	（一社）愛知県トラック協会	○ポスト新長期規制適合車に係る近代化基金融資 ポスト新長期規制適合車の購入において融資を受けた際の利子補給（46件、64台）	継続	継続

(1) ディーゼル車対策の促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）		2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
2 低公害建設機械の使用促進	中部地方整備局	【愛国、名国、名四】排出ガス対策型建設機械の使用 発注する工事においては、原則として排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（土木工事特記仕様書に記載）	継続		継続	
	一宮市	排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、「一宮市の環境物品等の調達の推進等に関する基本方針」に基づいて、排出ガス対策型建設機械の使用を推奨している。	継続		継続	
	春日井市	○排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することを工事標準仕様書に記載	継続		継続	
	碧南市	市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（工事標準仕様書に記載） 使用確認については、施行計画及び建設機械の写真にて行う。	継続		継続	
	西尾市	排出ガス対策型建設機械の使用 市が発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（愛知県建設部工事標準仕様書に準拠） 建設機械の確認については、施行計画及び完了写真で行う。	継続		継続	
	中日本高速道路株式会社 古屋支社	低公害建設機械の使用促進 ○排出ガス対策型建設機械の使用 NEXCOが発注する工事においては、原則、排出ガス対策型建設機械を使用。（共通仕様書に記載）	継続		継続	
	名古屋高速道路公社	○排出ガス対策型建設機械指定制度の推進 排出ガス対策型建設機械指定制度（第3次基準）（H18.3）に基づき指定された排出ガス対策型建設機械の使用原則化	継続		継続	
	愛知県道路公社	○排出ガス対策型建設機械の使用 ・発注する工事においては、原則、指定された排出ガス対策型建設機械を使用することとしている。（愛知県建設局土木工事標準仕様書に準拠） ・特記仕様書に記載 ・確認方法は、工事完了時に使用した排出ガス対策型建設機械の写真を提出することとし、確認している。	継続		継続	
	愛知県	○排出ガス対策型建設機械 「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」等に基づき、愛知県農林水産部門が発注する土木工事に対して、排出ガス対策型建設機械の使用を義務づけている。（農地関係工事標準仕様書・林務関係工事標準仕様書に記載） ○低騒音型・低振動型建設機械 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」に基づき、愛知県農林水産部門が発注する土木工事の設計図書で使用を義務づけた場合には、低騒音型・低振動型建設機械を使用することとしている。（農地関係工事標準仕様書・林務関係工事標準仕様書に記載） ○排出ガス対策型建設機械 「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」等に基づき、愛知県建設部門が発注する土木工事に対して、排出ガス対策型建設機械の使用を義務づけている。（土木工事標準仕様書に記載） また、愛知県建設部門が発注する建築工事においては、排出ガス対策型建設機械の使用を標準としている。（建築工事特記仕様書に記載） ○低騒音型・低振動型建設機械 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」に基づき、愛知県建設部門が発注する土木・建築工事の設計図書で使用を義務づけた場合には、低騒音型・低振動型建設機械を使用することとしている。（土木工事標準仕様書・建築工事特記仕様書に記載）	継続		継続	

(2) 啓発活動の実施

施策名	実施主体	2024 (令和6) 年度実施した取組	2025 (令和7) 年度実施した取組 (予定も含む)	2026 (令和8) 年度以降に実施予定の取組	
1 ディーゼル黒煙街頭検査・クリーンキャンペーンの実施	中部運輸局	名古屋南部周辺において、ディーゼル車を対象とした街頭検査を実施し、規制値を超える黒煙を排出する等の整備不良車に対し、必要な整備を命じるとともに、点検整備の励行などの啓発活動。(愛知県内黒煙検査: 3回、6台検査)	継続	名古屋南部周辺において、ディーゼル車を対象とした街頭検査を実施し、規制値を超える黒煙を排出する等の整備不良車に対し、必要な整備を命じるとともに、点検整備の励行などの啓発活動。(愛知県内黒煙検査: 3回、5台検査)	継続
		運輸支局に不正改造車・黒煙相談窓口(不正改造車・黒煙110番)を設置し、通報を受けたユーザーにハガキを送付し、自主点検等を指導。(愛知県内不正改造車通報件数1718件、ハガキ送付枚数164枚、うち6月の強化月間中の不正改造車通報件数81件、ハガキ送付枚数27枚)	継続	運輸支局に不正改造車・黒煙相談窓口(不正改造車・黒煙110番)を設置し、通報を受けたユーザーにハガキを送付し、自主点検等を指導。(愛知県内不正改造車通報件数13448件、ハガキ送付枚数175枚、うち6月の強化月間中の不正改造車通報件数81件、ハガキ送付枚数28枚)	継続
2 車両点検整備の励行	中部地方整備局	【愛国、名国、名四】車両点検整備の励行事務所の所管する車両においては、点検整備を励行している。	継続		継続
	中部運輸局	9月及び10月に定期点検整備推進運動を実施し、ポスター及びチラシによる広報活動と街頭検査時における定期点検の励行を指導。	継続		継続
	一宮市	車両点検整備の励行	継続		継続
	春日井市	車両点検整備の励行 所有する車両について、点検整備を励行している。	継続		継続
	愛知県道路公社	○所有する車両について、運行前に点検を行い、かつ定期的に点検整備を行っている。	継続		継続
	愛知県女性団体連盟	連盟所有の自動車がない為、関連団体への啓発活動を実施。	継続	役員及び職員の自家用車において点検整備を徹底することを周知すること	継続
	(一社) 愛知県トラック協会	○自動車点検整備推進運動 ホームページと適正化巡回訪問時に点検整備の励行を周知	継続	○自動車点検整備推進運動 ホームページと適正化巡回訪問時に点検整備の励行を周知	継続
	(公社) 愛知県バス協会	自動車点検整備推進運動 会員事業者への周知と会員事業者へエアクリナー・エレメント、燃料フィルター等の点検整備、アイドリングストップ装置付き車のスターターモーター等の点検整備実施の呼びかけ	継続		継続
	愛知県	財産管理課で管理している貸出車両(バン等)については、車両を借受ける職員が運行前後に車両点検を行い、財産管理課運転職員が運行する公用車については、各職員が登退庁時に点検を行った。 点検項目・内容をオンラインで確認できるツールの実証実験を行った。	継続	財産管理課で管理している貸出車両(バン等)については、車両を借受ける職員が運行前後に車両点検を行い、財産管理課運転職員が運行する公用車については、各職員が登退庁時に点検を行った。	継続
		公用車について、運行前に点検を行い、かつ毎月1回定期的に点検を行っている。	継続		継続
3 不正混和軽油等の使用防止	中部運輸局	ディーゼル車に対し、街頭検査で軽油抜き取り検査を実施し、不正軽油の使用防止を図る。(愛知県内不正軽油検査: 3回、6台、黒煙検査6台)	継続	ディーゼル車に対し、街頭検査で軽油抜き取り検査を実施し、不正軽油の使用防止を図る。(愛知県内不正軽油検査: 8回、13台、黒煙検査5台)	継続
	愛知県	愛知県不正軽油撲滅対策会議を設置し、軽油抜き取り調査を実施し、不正軽油撲滅のための広報活動等を行う。	継続		継続

2 車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進

(1) 規制の実施、強化等

参考資料

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
1 自動車NOx・PM法に基づく施策の実施	愛知県	環境省の委託により、総量削減計画進行管理調査を実施	継続 継続実施	継続 継続予定
2 排出ガス規制の強化等	名古屋市	「名古屋市特定特殊自動車の使用に係る大気汚染の防止に関する要綱」に基づき、特定特殊自動車の使用について立入検査等を実施。	継続	継続
	愛知県	「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」に基づき、特定特殊自動車の使用について立入検査等を実施。	継続	継続
3 車種規制非適合車の使用抑制の推進	中部地方整備局	【名国】特殊車両指導取締り 国道23号（下り）大府市北崎町において、指導取締りを4回実施。国道23号（上り）弥富市三好町で指導取締りを4回実施。	継続	継続
	名古屋市	○車種規制非適合車の使用抑制等に関する取り組み ・非適合貨物自動車等の使用者の把握 非適合貨物自動車等の実態を把握するために、国道23号を通行する車のナンバープレートの調査を実施。 ・普及啓発 市内の荷主等及び非適合貨物自動車等の使用者に対し、使用抑制のパンフレットを送付 ・仕様書への記載 環境局工事共通仕様書において、要綱に基づき非適合車の使用抑制に努める旨を記載。	継続	継続
	岡崎市	貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱に基づき、非適合車の使用抑制を推進する。	継続	貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱に基づき、非適合車の使用抑制を推進する。 継続
	愛知県	荷主等に対し、車種規制非適合車の使用抑制が図られるよう、県事務所による立入指導を実施。 県内事業所からの届出内容を集約・公開するとともに、取組を継続するよう、事業者、トラック協会、バス協会へ文書指導した。	継続	継続実施 継続

3 ゼロエミッション自動車の普及促進

(1) ゼロエミッション自動車の導入促進

参考資料

施策名	実施主体	2024 (令和6) 年度実施した取組	2025 (令和7) 年度実施した取組 (予定も含む)	2026 (令和8) 年度以降に実施予定の取組	
1 導入に対する助成・優遇措置	中部経済産業局	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象車を購入する個人、法人、地方公共団体等に対し、補助対象車の購入費の一部を補助。</li> <li>現在の対象車種は電気自動車 (EV)、プラグインハイブリッド車 (PHEV)、燃料電池自動車 (FCV)、超小型モビリティ、ミニカー、側車付二輪自動車・原動機付自転車。</li> <li>一般社団法人次世代自動車振興センター分は継続実施。</li> </ul>	継続 令和6年補正予算で実施している同補助金については2/13で申請受付を終了。 (※同補助金については、令和7年度補正予算においても1,100億円が措置されており、3月中に申請受付を開始予定。詳細は経済産業省HPを参照のこと。 (https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/automobile/cev/r7h_cev.html) )	継続	
	中部運輸局	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (地域の公共交通×脱炭素化移行促進事業) を活用し、グリーンズローモビリティの車両導入を支援	終了	終了	
	中部地方環境事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>○低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業 (国土交通省連携) トラック運送業者 (中小事業者) に対し、一定の燃費性能を満たすディーゼルトラックの導入を補助。</li> <li>○環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業 (国土交通省・経済産業省連携事業) 地方公共団体、民間団体等に対し、一定の燃費性能を満たすHVトラック、バス及びNGVトラック、バスを対象に購入を支援。</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業 (国土交通省・経済産業省連携事業) 民間団体等 (②は中小トラック運送業者に限る。) に対し、①ハイブリッド、天然ガスのトラック・バスの導入、②資力の乏しい中小トラック運送業者に対してよりCO2削減効果の高いトラックへの買い替え等を支援。</li> </ul>	継続
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○脱炭素社会構築に向けた再エネ等由来水素活用推進事業 (一部経済産業省連携事業) のうち、地域再エネ水素ステーション保守点検等支援事業 地方公共団体、民間事業者・団体等を対象に、燃料電池車両等の活用促進に向け、再エネ由来電力による水素ステーションの保守点検や、設備の高効率化改修を支援。</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域における再エネ等由来水素活用推進事業のうち、地域再エネ水素ステーション保守点検等支援事業 (国土交通省・経済産業省連携事業) 地方公共団体、民間事業者・団体等を対象に、燃料電池車両等の活用促進に向け、再エネ由来電力による水素ステーションの保守点検や、設備の高効率化改修を支援</li> </ul>	継続
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○商用車の電動化促進事業 (経済産業省、国土交通省連携事業) 地方公共団体、民間事業者・団体等を対象に、商用車 (トラック・タクシー・バス) の電動化 (BEV、PHEV、FCV等) のための車両及び充電設備の導入補助を実施。</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○商用車の電動化促進事業 (経済産業省、国土交通省連携事業) 地方公共団体、民間事業者・団体等を対象に、商用車 (トラック・タクシー・バス) 及び建機の電動化 (BEV、PHEV、FCV等) のために、車両、建機及び充電設備の導入に対して補助を実施</li> </ul>	継続
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゼロエミッション車の購入補助金 外部給電機能を有するゼロエミッション車を新車で購入した市民へ補助を実施。(2024(令和6)年度:610台)</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゼロエミッション車の購入補助金 外部給電機能を有するゼロエミッション車を新車で購入した市民へ補助を実施。(令和8年1月末現在:453台)</li> </ul>	継続
	名古屋市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○名古屋市環境保全・省エネルギー設備資金融資 ハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車、クリーンディーゼル自動車を購入する中小企業者、中小企業団体に融資し、利子の全額補助を実施。(2024(令和6)年度:4台)</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○名古屋市環境保全・省エネルギー設備資金融資 ハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車、クリーンディーゼル自動車を購入する中小企業者、中小企業団体に融資し、利子の全額補助を実施。(令和8年1月末現在:5台)</li> </ul>	継続
	豊橋市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次世代自動車購入補助金 次世代自動車 (EV、PHV、FCV) を購入した①個人②事業者③①、②にリース貸与するリース事業者に対して補助金を交付。(EV:103台、PHV:96台、FCV:1台)</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次世代自動車購入補助金 次世代自動車 (EV、PHV、FCV) を購入した①個人②事業者に対して補助金を交付。</li> </ul>	終了
	岡崎市	「岡崎市次世代自動車購入費補助金」の実施	継続	「岡崎市次世代自動車購入費補助金」の実施	継続
	半田市	次世代自動車購入費補助 個人向け: FCV, EV, PHEV	継続	次世代自動車購入費補助 個人向け: FCV, EV, PHEV	継続
				新規 次世代自動車購入費補助 事業者向け: FCV	
豊川市	○次世代自動車 (FCV、EV、PHV) 購入費補助金の実施	継続	○次世代自動車 (FCV、EV、PHV) 購入費補助金の実施	○次世代自動車 (FCV、EV、PHV) 購入費補助金の実施	
碧南市	次世代自動車の購入に対して補助金を交付 ・事業用 11件 ・個人用 34件	継続	次世代自動車の購入に対して補助金を交付 ・事業用 9件 ・個人用 31件 (R8年2月20日現在)	継続	

(1) ゼロエミッション自動車の導入促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 導入に対する助成・優遇措置	豊田市	次世代自動車普及促進費補助金（令和7年1月末時点） 次世代自動車の購入に対して補助金を交付 個人向け：197件 事業者向け：37 件	継続 次世代自動車普及促進費補助金（令和8年1月末時点） 次世代自動車の購入に対して補助金を交付 個人向け：215件 事業者向け：49 件	継続	
			新規 とよた・ゼロカーボンドライブ補助金 再エネ由来の電気で給電できる次世代自動車の購入に対して補助金を交付（令和8年1月末時点） 個人向け：3件 事業者向け：0件	継続	
			新規 FC小型トラック等への導入補助金を新設し、通常の車両とFC車両の差額に対し補助を行う。	継続 通常の車両とFC車両の差額に対し補助を行う。	
	西尾市	低公害車導入促進費補助金 低公害車を導入する市民に対して補助金を交付。（71件）	継続 低公害車導入促進費補助金 低公害車を導入する市民に対して補助金を交付。（73件） ※予算に達したため2025年度の受付は終了	継続	
	日進市	○次世代自動車購入費補助金制度 FCV・EV・PHVの購入者に対して補助金を交付	継続 ○次世代自動車購入費補助金制度 FCV・EV・PHVの購入者に対して補助金を交付	継続 ○次世代自動車購入費補助金制度 FCV・EV・PHVの購入者に対して補助金を交付	
	(一社) 愛知県トラック協会	○環境対応車導入助成 環境対応車を導入する際の経費（購入費又はリース料）の一部を助成（ハイブリッド自動車13台）	継続 ○環境対応車導入助成 環境対応車を導入する際の経費（購入費又はリース料）の一部を助成（ハイブリッド自動車11台）	継続	
	(公社) 愛知県バス協会	ハイブリッドバス、CNGバス、燃料電池バス、電気バス等低公害、低燃費バスに対する助成措置	継続	終了	
	愛知県		2015(平成27)年4月以降に新車新規登録を受けたEV・PHV・FCVに対する自動車税の課税免除（2019(令和元)年10月から2026(令和8)年3月までは自動車税種別割、2026(令和8)年4月以降自動車税） 【2024(令和6)年度実績35,140台】	継続 (2025(令和7)年度12月末時点実績37,496台)	継続 2026（令和8）年度末までに新車新規登録を受けたEV・PHV・FCVが対象
			先進環境対応自動車を導入する事業者に対して補助金を交付。 対象車種：天然ガス（トラック・バス）、優良HV（トラック・バス）、EV（トラック・バス・乗用車）、PHV（トラック・バス・乗用車）、FCV（トラック・バス・乗用車） 【実績】783台	継続 先進環境対応自動車を導入する事業者に対して補助金を交付。 対象車種：天然ガス（トラック・バス）、優良HV（トラック・バス）、EV（トラック・バス・乗用車）、PHV（トラック・バス・乗用車）、FCV（乗用車） 【2月時点申請台数】736台	継続 先進環境対応自動車を導入する事業者に対して補助金を交付。 対象車種：天然ガス（トラック・バス）、優良HV（トラック・バス）、EV（トラック・バス・乗用車）、PHV（トラック・バス・乗用車）、FCV乗用車（自家用登録）
				継続 先進環境対応自動車を導入する事業者に対して補助金を交付。 対象車種：FCV（トラック・バス） 【2月時点申請台数】トラック20台、バス1台	継続
			○燃料電池産業車両導入促進事業費補助金 燃料電池フォークリフトの導入を支援するため、通常のフォークリフトとの差額の一部を補助（2件 7台）。	継続 ○燃料電池産業車両導入促進事業費補助金 燃料電池フォークリフトの導入を支援するため、通常のフォークリフトとの差額の一部を補助（2件 2台）。	継続 ○燃料電池産業車両導入促進事業費補助金 燃料電池フォークリフトの導入を支援するため、通常のフォークリフトとの差額の一部を補助（5件 19台）。
					新規 ○燃料電池商用車導入促進費補助金 燃料電池商用車（FCトラック、FCバス、FCタクシー）の導入を支援するため、通常の車両との差額の全部または一部を補助（72台）

(1) ゼロエミッション自動車の導入促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
3 公用車への率先導入	東海農政局	公用車に低公害、低燃費車導入（ハイブリッド車2台）	継続 公用車に低公害、低燃費車導入（ハイブリッド車1台）	継続 公用車に低公害、低燃費車の率先導入を継続して実施（ハイブリッド車2台）	
	中部運輸局	公用車を更新する際には、原則低公害車を導入（2024（令和6）年3月末時点：ハイブリッド車18台、低排出・低燃費車8台、燃料電池自動車1台）	継続	継続	
	中部地方環境事務所	（公用車全車のハイブリッド車化、燃料電池車両の導入済み）	継続 （車両の更新なし）	継続 公用車更新時においては、PHV車、燃料電池車、電気自動車の導入を検討。	
	名古屋市	○公用車への電動車の導入 ・「公用車への電動車の導入方針」に基づき、原則電動車を導入。	継続	継続	継続
		○2016年規制適合バスの導入 ・2016年規制適合バス107両導入（ポスト新長期規制以降の適合バス累計666両（66%））	継続	○2016年規制適合バスの導入 ・2016年規制適合バス106両導入 ○電気バスの試行導入 ・電気バス1両導入 （ポスト新長期規制以降の適合バス累計772両（76%））	継続 ○2016年規制適合バスの導入 ○試行導入した電気バスを運用し、導入拡大について検討
	豊橋市	○公用車にEV4台、FCV1台を導入（計42台）	継続 ○公用車にEV1台を導入（計42台）（EV1台廃止を伴う）	継続 ○公用車に次世代自動車を計画的に導入予定	
	岡崎市	公用車への次世代自動車等の率先導入（PHEV：2台）	継続 公用車への次世代自動車等の率先導入（EV：69台、うちEV塵芥車1台）	継続 公用車への次世代自動車等の率先導入	
	一宮市	公用車PHEV1台導入	継続 導入なし	継続 導入予定なし	
	半田市	公用車への率先導入（EV 2台導入）	継続 公用車への率先導入（EV 7台導入）	継続 公用車への率先導入（EV 5台導入予定）	
	春日井市	公用車として、ハイブリッド車7台、電気自動車4台、クリーンディーゼル車65台を所有	継続 公用車として、ハイブリッド車7台、電気自動車4台、クリーンディーゼル車66台を所有 ※地震体験車寄贈（三菱キャンター）でクリーンディーゼル車1台が追加されたことによる変更	継続	
	津島市	公用車へのゼロエミッション自動車を導入 EV6台（計 EV9台・HV1台・PHEV4台）	継続 公用車へのゼロエミッション自動車を導入 EV5台（計 EV14台・HV1台・PHEV4台）	継続 未定	
	碧南市	公用車への次世代自動車の導入推進 電気自動車1台追加	継続 公用車への次世代自動車の導入推進	継続 公用車への次世代自動車の導入推進 電気自動車1台追加	
		次世代自動車台数 ・燃料電池自動車 2台 ・電気自動車 3台	継続 次世代自動車台数 ・燃料電池自動車 2台 ・電気自動車 3台	継続 次世代自動車台数（予定） ・燃料電池自動車 2台 ・電気自動車 4台	
	豊田市		新規 FC給食配達車1台を導入する。	継続 FC給食配達車1台を導入する。	継続 FC給食配達車を活用する。
			新規 小型EVバス1台を導入する。	継続	継続 小型EVバスを活用する。
	西尾市	公用車にゼロエミッション自動車を新たに導入（EV1台、PHV1台導入）	継続	継続	
	名古屋高速道路公社	○ゼロエミッション自動車の導入検討	継続	継続	
	愛知県	県公用車へのゼロエミッション自動車導入 【実績】EV7台、FCV1台	継続	県公用車へのゼロエミッション自動車導入 【予定】EV 5台、PHV1台、FCV 4台	継続 県公用車へのゼロエミッション自動車導入 【予定】EV 6台、PHV3台、FCV 1台
	4 従来車の転換促進	名古屋市	○グリーン配送の実施 2006（平成18）年度より、物品を納入する事業者到低公害・低燃費車などの使用を求める「グリーン配送」を実施。	継続	継続
		春日井市	環境に配慮した取組を自主的かつ積極的に実施しているかすがいエコオフィス認定事業所において、次世代自動車の導入を推進	継続	継続
愛知県		○グリーン配送の実施	継続	継続	



(1) ゼロエミッション自動車の導入促進

施策名	実施主体	2024 (令和6) 年度実施した取組	2025 (令和7) 年度実施した取組 (予定も含む)		2026 (令和8) 年度以降に実施予定の取組	
5 利用者に対する優遇措置	豊田市		新規	水素ステーションに対し、化石燃料と水素の価格差支援を実施し水素ステーションにおける燃料価格を低減する。	継続	
	愛知県		新規	○燃料電池商用車燃料費補助金 燃料電池商用車 (FCトラック、FCバス) の燃料 (水素) と既存燃料 (軽油) との差額の一部を補助 (35台)	継続	○燃料電池商用車燃料費等補助金 燃料電池商用車 (FCトラック、FCバス、FCタクシー) の燃料 (水素) と既存燃料 (軽油、LPガス) との差額の一部を補助 (108台) 燃料電池トラックが利用した有料道路を利用した際の利用料金の一部を補助 (41台)

(2) 燃料供給施設等のインフラ整備促進

施策名	実施主体	2024 (令和6) 年度実施した取組	2025 (令和7) 年度実施した取組 (予定も含む)		2026 (令和8) 年度以降に実施予定の取組	
1 充電インフラ設備の整備促進	豊橋市	○住宅用充電設備導入補助金 自ら居住する市内の住宅に充電設備を設置した個人に対して補助金を交付 (V2H: 20基)	継続	○住宅用充電設備導入補助金 自ら居住する市内の住宅に充電設備を設置した個人に対して補助金を交付	継続	○住宅用充電設備導入補助金 自ら居住する市内の住宅に充電設備を設置した個人に対して補助金を交付
		○公共施設での充電設備の運用 (普通充電器20基、急速充電器6基)	継続	○公共施設充電インフラ整備 公共施設に設置している急速充電設備について、設備の老朽化に伴い設備の更新を行うとともに、利便性の高い公共施設に新たに急速充電器の設置	継続	○公共施設充電インフラ整備 公共施設に設置している急速充電設備について、設備の老朽化に伴い設備の更新を行うとともに、利便性の高い公共施設に新たに急速充電器の設置
		○充電インフラ設置費補助 市内において多数の者が利用できる場所に充電設備 (急速・普通) を設置する事業者に対して補助金を交付	継続	○充電インフラ設置費補助 市内において新たに充電設備 (急速・普通) を設置する事業者に対して補助金を交付	継続	○充電インフラ設置費補助 市内において新たに充電設備 (普通) を設置する事業者に対して補助金を交付
	一宮市	電気自動車等充電設備の設置費用に対して補助金を交付	継続		継続	
		公共施設2施設へ電気自動車用の普通充電器を各1基整備	新規	公共施設2施設へ電気自動車用の普通充電器を各8基整備	終了	
	春日井市	市民向けに電気自動車等充電設備 (V2H) の設置補助事業を実施	継続		継続	
	豊川市	○市役所北庁舎駐車場に設置した急速充電設備の耐用年数経過に伴う廃止と新設備の設置	継続	○公共施設への普通充電設備の新規設置 ○市役所北庁舎駐車場に設置した急速充電設備の利用啓発		○公共施設に設置したEV等充電設備 (普通・急速) の利用啓発
	津島市	○住宅用地球温暖化対策機器設置費補助金 電気自動車等充電設備 (V2H) を設置した市民への補助を実施	継続	○住宅用地球温暖化対策機器設置費補助金 電気自動車等充電設備 (V2H) を設置した市民への補助を実施	継続	○住宅用地球温暖化対策機器設置費補助金 電気自動車等充電設備 (V2H) を設置した市民への補助を実施
	碧南市	・市役所駐車場に設置した電気自動車充電スタンド2基の維持管理 ・市施設に電気自動車充電スタンド2基増設 ・住宅用電気自動車等充電設備への補助金交付 (1件)	継続	・市役所駐車場及び市施設に設置した電気自動車充電スタンド3基の維持管理 ・市役所駐車場に電気自動車充電スタンド1基増設 ・住宅用電気自動車等充電設備への補助金交付 (1件 R8年2月20日現在)	継続	・市役所駐車場及び市施設に設置した電気自動車充電スタンド4基の維持管理
	豊田市	・無料開放予定・市HP、あいちEV・PHV普及ネットワークポータルサイト等で施設情報を公開	継続		継続	

(2) 燃料供給施設等のインフラ整備促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 充電インフラ設備の整備促進	日進市	○市役所本庁舎への充電ステーションの設置	新規	○道の駅への充電ステーションの設置	
		○住宅用地球温暖化対策機器設置費補助金 電気自動車充電設備（V2H）を設置した市民へ補助金の交付 ○次世代自動車購入費等補助金制度 E V ・ P H V の購入に併せて、充電設備を購入・設置する場合に補助金を加算	継続	○住宅用地球温暖化対策機器設置費補助金 電気自動車充電設備（V2H）を設置した市民へ補助金の交付 ○次世代自動車購入費等補助金制度 E V ・ P H V の購入に併せて、充電設備を購入・設置する場合に補助金を加算	継続
	大口町	住宅用太陽光発電施設導入促進補助金 電気自動車充電設備（V2H）を設置した町民への補助金の交付	継続		継続
	中日本高速道路株式会社	-	継続	充電インフラ設備の整備促進 岡崎SA	継続
	愛知県道路公社	○OPAで電気自動車用充電器を運用 ・大府PA上り1基 ・阿久比PA下り1基	継続		継続
	愛知県	補助対象施設に充電設備を設置する者に対して補助金を交付。 対象設備：急速充電設備、普通充電設備、充電用コンセント、充電用コンスタントスタンド 【実績】89基 普通充電器（3か所）の運用（本庁舎2014.11、環境調査センター2020.6、愛・地球博記念公園2023.9）	継続	補助対象施設に充電設備を設置する者に対して補助金を交付。 対象設備：急速充電設備、普通充電設備、充電用コンセント、充電用コンスタントスタンド 【2月時点申請台数】156基	継続
				補助対象施設に充電設備を設置する者に対して補助金を交付。 対象設備：急速充電設備、普通充電設備、充電用コンセント、充電用コンスタントスタンド 【予定】155基	

(2) 燃料供給施設等のインフラ整備促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
2 水素供給施設の整備促進	中部経済産業局	中部FCV水素供給インフラ整備推進会議の運営 ・水素ステーション整備支援 ・政策動向等の共有 等	継続	継続	
	豊田市		新規	継続	
	(一社)愛知県トラック協会	○大型水素ステーションワーキンググループへの参画（4回）	終了	終了	
	愛知県	○水素ステーション整備費補助金 水素ステーションの整備費の一部を補助（1件）。	継続	○水素ステーション整備費補助金 水素ステーションの整備費の一部を補助（未実施）。	継続
		○水素ステーション需要創出活動費補助金 水素ステーションの運営費の一部を補助（36件）。	継続	○水素ステーション需要創出活動費補助金 水素ステーションの運営費の一部を補助（34件）。	継続

(3) 電動車等の研究・開発

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
1 電動車等の研究・開発の促進	愛知県	自動車部品メーカーの技術者に対し、今後自動車業界で求められる次世代自動車に係る主要テーマ（電動化、カーボンニュートラル、軽量化など）について、最新技術に関する講座を実施した。  【実績】 県と（一社）中部産業連盟が連携し、「自動車産業フォーラム2025」を実施 ・開催期間： 2025年3月14日（金）～3月28日（金） ・開催方法： オンライン 69名参加	継続 自動車部品メーカーの技術者に対し、今後自動車業界で求められる次世代自動車に係る主要テーマ（電動化、カーボンニュートラル、軽量化など）について、最新技術に関する講座を実施する。  【予定】 県と（一社）中部産業連盟が連携し、「自動車産業フォーラム2026」を実施 ・開催期間： 2026年3月13日（金）～3月27日（金） ・開催方法： オンライン	継続

4 エコドライブの普及促進

(1) エコドライブの実践

参考資料

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）		2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 自動車運転免許の取得、更新時における エコドライブ教育の実施	愛知県警察本部	○交通の教本（全国版）、安全運転テキスト&ガイド（愛知県版）に交通公害及びエコドライブについての啓発内容を記載 ※ それぞれにエコドライブの項目を記載	継続		継続	
	東海農政局	運転手へアイドリングストップを心がけるよう徹底	継続		継続	
2 アイドリング・ストップの徹底	名古屋市	○アイドリングストップの義務化 2003(平成15)年度より、市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例に基づいて、アイドリング・ストップの遵守を指導。	継続		継続	
	一宮市	「いちのみや気候変動対策アクションプラン2030」及び「第5時エコアクション一宮」によるアイドリングストップの徹底	継続		継続	
	春日井市	春日井市生活環境の保全に関する条例に基づき、駐車場面積200㎡以上の駐車場管理者に、駐車場利用者に対しアイドリングストップを周知するよう指導	継続		継続	
		環境に配慮した取組を自主的かつ積極的に実施しているかすがいエコオフィス認定事業所において、アイドリングストップの徹底を推進	継続		継続	
		公共施設の駐車場に看板を設置し、アイドリング・ストップを徹底	継続		継続	
	碧南市	碧南市第3次環境基本計画の取組目標としてアイドリングストップ等のエコドライブを挙げている。	継続		継続	
	西尾市	エコドライブに関するHPを作成。	継続		継続	
	愛知県女性団体連盟	啓発活動アイドリングストップの実施	継続		継続	令和6年度に同じ
	(公社)愛知県バス協会	アイドリングストップ運動 9月～11月の3か月間を「バスの環境対策強化月間」として会員事業者への日常的・アイドリング・ストップ実施の呼びかけと、乗合バスの信号待ち時におけるお客様への環境対策へのご理解、ご協力呼びかけ	継続		継続	
	愛知県	・県条例においてアイドリングストップの実施を規定	継続		継続	

(1) エコドライブの実践

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
3 事業所におけるエコドライブ推進リーダーの設置	名古屋市	○エコドライブマスターの認定 2008(平成20)年度から、事業所内で積極的にエコドライブの実践を呼びかける「エコドライブマスター」を認定。（累計4633名認定）	継続 ○エコドライブマスターの認定 2008(平成20)年度から、事業所内で積極的にエコドライブの実践を呼びかける「エコドライブマスター」を認定。（R8.1末現在、累計4724名認定）	継続
4 シンポジウムやコンテスト等イベントの開催	名古屋市	○エコドライブセミナー ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会を開催（12月4日、計25名） ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会（オンライン動画配信形式）を開催（令和7年1月28日～3月31日）	継続 ○エコドライブセミナー ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会を開催（12月3日、計51名） ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会（オンライン動画配信形式）を開催（令和7年12月23日～令和8年3月31日）	継続
	豊橋市	○豊橋市主催環境イベント内でブースを設置し、エコドライブに関するクイズや缶バッジの製作を通じ啓発を行った。	継続 ○豊橋市主催環境イベント内でブースを設置し、エコドライブに関するクイズや缶バッジ製作を通じ啓発を行った。	継続 ○豊橋市主催環境イベント内でブースを設置し、エコドライブに関するクイズや缶バッジ製作を通じ啓発を行う。
	岡崎市	エコドライブコンテストの実施（市民向け） （エコドライブの普及・啓発、次世代自動車の展示など）	継続 エコドライブコンテストの実施（市民向け） （エコドライブの普及・啓発、次世代自動車の展示など）	継続 エコドライブコンテストの実施（市民向け） （エコドライブの普及・啓発、次世代自動車の展示など）
	春日井市	「かすがい環境フェス」でエコドライブシミュレータを設置し、参加者に体験してもらうことでエコドライブを推進。	終了	
	豊田市	エコモビ実践キャンペーン等への参加促進により、エコドライブの実践を啓発	継続	継続
	(一社)愛知県トラック協会	○省エネ走行研修を開催（12/1）参加者：15社28名 3部門 （大型・中型A6.5 <sup>ト</sup> 、中型B4 <sup>ト</sup> 、準中型）で燃料消費量、走行時間、省エネ走行技術と法規走行を競った。	継続 ○省エネ走行研修を開催（12/6）参加者：22社40名 2部門（大型部門と中型・準中型合同部門）で燃料消費量、走行時間、省エネ走行技術と法規走行を競った。	継続
	(一社)日本自動車連盟愛知支部	①名古屋市と共催でエコドライブマスター認定講習をウェビナーで開催。講習を受講後レポートの提出でエコドライブマスター認定証を発行。192名受講（2/27現在） ②あいちエコドライブキャンペーン…参加者はJAFのウェブページにて、自身の運転と燃費の状況を把握→「エコドライブ10のすすめ」でエコドライブのポイントを学習→エコドライブ実践動画を視聴→アンケート回答（エコクイズあり）→自身の運転でエコドライブを実践。以上の導線を実施。アンケートもJAFのウェブページを使用。エコドライブは燃費だけではなく交通安全にも寄与することもアピール。今年度はBEVも実践動画に用いた。アンケート回答数：274名 共催：愛知県環境局	継続 ①名古屋市と共催でエコドライブマスター認定講習をウェビナーと動画視聴で開催。講習を受講後レポートの提出でエコドライブマスター認定証を発行。ウェビナー51名+動画視聴（3月末まで開催中） ②あいちエコドライブキャンペーン…参加者はJAFのウェブページにて、自身の運転と燃費の状況を把握→「エコドライブ10のすすめ」でエコドライブのポイントを学習→エコドライブ実践動画を視聴→アンケート回答（エコクイズあり）→自身の運転でエコドライブを実践。以上の導線を実施。アンケートもJAFのウェブページを使用。エコドライブは燃費だけではなく交通安全にも寄与することもアピール。今年度はプロバレーボールチーム「ウルフドッグス名古屋」にも協力いただいた。アンケート回答数：263名 共催：愛知県環境局環境政策部	継続
		オリジナルブルバックレッカーを専用コースで走らせ、親子連れの参加者へエコドライブ10のすすめのひとつである「ふんわりアクセルスタート」を学んでもらうイベント	継続 オリジナルブルバックレッカーを専用コースで走らせ、親子連れの参加者へエコドライブ10のすすめのひとつである「ふんわりアクセルスタート」を学んでもらうイベント	継続
愛知県	JAF愛知支部と共同で「あいちエコドライブキャンペーン」を実施。	継続 継続実施 ウルフドッグス名古屋と協力して試合前に啓発活動を実施。	継続 継続予定	

(1) エコドライブの実践

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
5 環境教育の推進	中部地方環境事務所	脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・絵姿をご紹介しますことで、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を促す国民運動「デコ活」において、自動車を利用する際にはエコドライブ実践の呼びかけを実施。	継続	脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・絵姿をご紹介しますことで、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を促す国民運動「デコ活」において、自動車を利用する際にはエコドライブ実践の呼びかけを実施。	継続
	名古屋市	○エコドライブセミナー ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会を開催（12月4日、計25名） ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会（オンライン動画配信形式）を開催（令和7年1月28日～3月31日）	継続	○エコドライブセミナー ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会を開催（12月3日、計51名） ・エコドライブ運転を学ぶ座学の講習会（オンライン動画配信形式）を開催（令和7年12月23日～令和8年3月31日）	継続
	岡崎市	燃料電池自動車教室の実施（親子向け）	継続	燃料電池自動車教室の実施（親子向け）	燃料電池自動車教室の実施（親子向け）
	春日井市	地球温暖化対策に係る季節ごとの重点取組み項目の設定、温対だよりの発行を通じて、公用車のエコドライブを推進	継続		
	豊田市	各種イベントにおいて、歩行者優先の安全運転の実践とともに環境にも配慮した運転を呼び掛け	継続		
		交通安全学習センターの交通安全講習（企業向け）等において、歩行者優先の安全運転の実践とともに環境にも配慮した運転を呼び掛け	継続		
		高齢者運転技術講習会にて、歩行者優先の安全運転の実践とともに環境にも配慮した運転を呼び掛け	継続		
名古屋高速道路公社	○エコドライブの普及促進 ・ラジオCM、公社HP、道路情報板、チラシによる道路環境改善の啓発活動の実施	継続			
愛知県	特殊車両指導取締り 国道23号（下り）大府市北崎町において指導取締りを3回実施。国道23号（上り）弥富市三好町で指導取締りを4回実施し、チラシ配布による啓発。	継続	特殊車両指導取締り 国道23号（下り）大府市北崎町において指導取締りを4回実施。国道23号（上り）弥富市三好町で指導取締りを4回実施し、チラシ配布による啓発。	継続予定	

(2) エコドライブシステムの普及

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 エコドライブ支援システムの普及	(一社) 愛知県トラック協会	○アイドリングストップ支援機器導入助成 アイドリングストップの実践に効果がある機器の一部助成（エアヒータ2台、車載バッテリー式冷房装置18台）	継続	○アイドリングストップ支援機器導入助成 アイドリングストップの実践に効果がある機器の一部助成（エアヒータ2台、車載バッテリー式冷房装置21台）	継続
2 エコドライブ評価システムの普及	(一社) 愛知県トラック協会	○グリーン経営認証取得助成 グリーン経営認証を取得する際の費用の一部助成（新規1件、更新88件）	継続	○グリーン経営認証取得助成 グリーン経営認証を取得する際の費用の一部助成（新規2件、更新47件）	継続

5 交通需要の調整・低減

(1) 物流の改善

参考資料

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
2 モーダルシフトの促進	中部運輸局	「モーダルシフト等推進事業」の推進により、CO <sub>2</sub> 排出原単位の小い輸送手段への転換を推進し低炭素型の物流体系の構築を図る。	終了	終了
3 積載率の向上等の徹底	春日井市	環境に配慮した取組を自主的かつ積極的に実施しているかすがいエコオフィス認定事業所において、最大積載量の遵守、燃費管理の徹底を推進	継続	継続
5 物流拠点等の整備促進	中部運輸局	「物流業務の総合化及び効率化の促進に関する法律」(2005(H17)年7月公布、2005(H17)年10月施行、2016(平成28)年10月改正)に基づく、物流拠点の集約化等によりCO <sub>2</sub> 排出量削減等が図られる総合効率化計画の認定（愛知県内認定件数：9件）	継続	継続

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 公共交通機関の整備及び維持・充実	名古屋市	○地域巡回バスの運行時間帯拡大 平成27年4月より、地域巡回バス全22系統において、従来の8往復（9時台～16時台）に加え1往復（8時台または17時台）を増便	継続	継続	
		○バス停留所の整備 ・照明付き標識87基、上屋8基、ベンチ16基の整備（新設・更新） ・基幹バス2号シェルター改修1基	継続	○バス停留所の整備 ・照明付き標識83基、上屋25基およびベンチ25基の整備（新設・更新） ・基幹バス2号シェルターの改修	
	豊橋市	○鉄道施設安全対策事業費補助 ○軌道敷整備事業費補助 鉄道事業者への支援	継続	○鉄道施設安全対策事業費補助 ○軌道敷整備事業費補助 鉄道事業者に対して、施設等の更新に係る費用を支援した。	継続
		○夏休み小学生50円バス実施 小学生の路線バスの利用促進を図るため、夏休み期間中に交通事業者及び東三河各市町村が連携して、東三河の路線バスのこども運賃を1乗車一律50円とする	継続	○夏休み小学生50円バス実施 小学生の路線バスの利用促進を図るため、夏休み期間中に交通事業者及び東三河各市町村が連携して、東三河の路線バスのこども運賃を1乗車一律50円とした。	継続
		○MaaS推進 公共交通の利便性向上を図るため、公共交通におけるMaaSアプリとの連携に係る費用を助成	継続	○MaaS推進 公共交通の利便性向上を図るため、市民に公共交通におけるMaaSアプリの周知、啓発を行った。	継続
	岡崎市	○おかざきスマートムーブアクションの実施 公共交通機関の利用促進を目的に、フォトコンテスト、エコ通勤等の事業を実施（11月～12月）	継続	○おかざきスマートムーブアクションの実施 公共交通機関の利用促進を目的に、公共交通ポスターコンクール、公共交通に親しむ日、スマートムーブ強化月間等の事業を実施	継続
	一宮市	lバスの運行	継続	継続	
lバスミニの運行		継続	継続		
半田市	半田市地域公共交通会議の開催	継続	継続		

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 公共交通機関の整備及び維持・充実	春日井市	地球環境にやさしい行動を積極的に行う日として、毎月第1水曜日を「エコライフDAY」と定め、自転車や公共交通機関の利用を啓発	継続	継続	
		次世代自動車の導入、自動車利用の抑制およびエコドライブの推進など環境に配慮した取り組みを自主的かつ積極的に実施している事業所などを「かすがいいコオフィス」と認定し、その取組みを促進	継続	継続	
		かすがいいシティバスの運行	継続	継続	
		北部オンデマンドバスの運行	継続	継続	
		愛知環状鉄道整備改修費補助金 コロナ禍で経営状況が急激に悪化している中で、安全安定輸送、利便性向上のために必要な設備の更新に対する補助金の交付	継続	継続	
		モビリティ・マネジメント 公共交通の利用促進に資する情報紙の作成・配布やバス無料デーなどを実施	継続	継続	
	豊川市	○コミュニティバス10路線を運行し、その利用促進策として「1日フリー乗車券の通年発売」、「夏休み小学生50円バス」等を実施。 ・夏休み小学生50円バス ・公共交通利用促進ポスター&川柳コンテスト ・公共交通を使ったオリジナルツアー募集 ・夏休み路線バス探検キャラバン ・公共交通フェスタ ・1日フリー乗車券通年販売 ・コミュニティバス体験乗車会 ・コミュニティバス乗り方教室 ・のりものカード配布 ・MaaSアプリの実装	継続	○コミュニティバス10路線を運行し、その利用促進策として「1日フリー乗車券の通年発売」、「夏休み小学生50円バス」等を実施。 ・夏休み小学生50円バス ・1日フリー乗車券通年販売 ・コミュニティバス体験乗車会 ・コミュニティバス乗り方教室 ・MaaSアプリの運用	○コミュニティバス10路線を運行し、その利用促進策として「1日フリー乗車券の通年発売」、「夏休み小学生50円バス」等を実施。 ・夏休み小学生50円バス ・1日フリー乗車券通年販売 ・コミュニティバス体験乗車会 ・コミュニティバス乗り方教室 ・MaaSアプリの運用
			新規	○自動運転EVバスの実証実験	○自動運転EVバスの実証実験
	津島市	○公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進 ・市民等の活動支援及び公共施設利用の利便性の向上を図るため、津島市巡回バス「ふれあいバス」の運行をした。 ・海津市コミュニティバス市内乗入れ運行への協力	継続	○公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進 ・市民等の活動支援及び公共施設利用の利便性の向上を図るため、津島市巡回バス「ふれあいバス」の運行をした。 ・海津市コミュニティバス市内乗入れ運行への協力	○公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進 ・市民等の活動支援及び公共施設利用の利便性の向上を図るため、津島市巡回バス「ふれあいバス」の運行を実施。 ・海津市コミュニティバス市内乗入れ運行への協力
	碧南市	くるくるバス（市内巡回バス）を4路線に分け、運賃無料で運行している。	継続		継続
	豊田市	効率的で利便性の高い公共交通の実現を目指すため、必要に応じて路線改編を行うとともに、バス評価とそれに伴う地域バス支援を実施	継続		継続
	西尾市	コミュニティバス（六万石くるりんバス、いっちゃんバス）の運行事業委託	継続	令和7年度からいっちゃんバスは廃止	継続
		・名鉄西尾・蒲郡線の利用促進 市民応援団に利用促進業務を委託。また、利用者数増進のため、団体・親子に対し運賃補助。 ・鉄道施設維持管理費を負担	継続		継続
		おでかけタクシー「いこまいかー」の運行	継続		継続
相乗りタクシーの運行		継続		継続	



(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
1 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進	日進市	○コミュニティバス（くるりんばす）の運行 ○スクールバスの混乗利用 ○自動運転バスの実証実験	継続 ○コミュニティバス（くるりんばす）の運行 ○スクールバスの混乗利用 ○自動運転バスの実証実験	継続 ○コミュニティバス（くるりんばす）の運行 ○スクールバスの混乗利用
	大口町	コミュニティバス事業の維持・継続	継続	継続
	名古屋高速道路公社	○都心アクセス事業の継続整備	継続	継続 名岐道路事業の追加整備
	愛知県道路公社	○自動運転バスの実証実験の環境提供 ・中部国際空港連絡道路（磁気マーカー設置済）	継続	継続
	NPO法人ボランティアリーネイバース	公共交通機関の利用促進（スタッフ通勤・社用時利用・イベント開催時の参加者）	継続	公共交通機関の利用促進（スタッフ通勤・社用時利用・イベント開催時の参加者）
	愛知県	○新モビリティサービス推進事業 ・複数市町村の連携による周遊や交流の促進、市町村域をまたぐ公共交通空白地域の移動課題の解決に向けてモデル事業を実施し、MaaSや新型輸送サービスの普及促進を図った。	継続	継続
2 乗合バス事業者等への補助	豊橋市	○路線バス維持費補助金 路線バスへの支援	継続 ○路線バス維持費補助金 事業者の運営努力だけでは維持が難しい路線バスについて、運行に対する支援を行った。	継続 ○路線バス維持費補助金 事業者の運営努力だけでは維持が難しい路線バスについて、運行に対する支援を行う。
	豊橋市	○コミュニティバス運行事業費補助 公共交通空白地域における高齢者等の移動手段を確保する	継続 ○コミュニティバス運行・運営事業費補助 公共交通空白地域における高齢者等の移動手段を確保するため、運行や運営に係る費用を支援した。	継続 ○コミュニティバス運行事業費補助 公共交通空白地域における高齢者等の移動手段を確保する運行や運営に係る費用を支援する。
	岡崎市	○不採算バス路線の確保維持 不採算バス路線の確保維持を行い、地域住民の生活交通の確保維持を行った	継続 ○不採算バス路線の確保維持 不採算バス路線の確保維持を行い、地域住民の生活交通の確保維持を行った	継続
	一宮市	バス路線維持対策補助金	継続	継続
	春日井市	廃止代替路線補助 名鉄バスの運行する東野線・玉野台循環線に欠損が生じた際に補助金を交付	継続	継続
	碧南市	乗合バス事業者（ふれんどバス）に対する補助を実施	継続	継続
	豊田市	対象となる市内民間路線への欠損額補助を実施	継続	継続
	西尾市	乗合バス事業者（ふれんどバス、名鉄東部交通バス）に対する補助を実施	継続	継続
	愛知県	(1) 乗合バス事業者等への補助 三河山間地域における生活基盤として重要な役割を果たしている過疎バス路線を確保するため、欠損額等について補助した。 乗合バス 3路線 市町村営バス 31路線 (2) 運行車両購入に対する補助 三河山間地域のうち、財政力指数が0.5未満の町村（設楽町、東栄町、豊根村）の補助対象路線（国庫補助金の交付を受ける路線の車両は補助対象外）に対し、車両購入費の一部を補助した。	継続 ○乗合バス事業者等への補助 三河山間地域における生活基盤として重要な役割を果たしている過疎バス路線を確保するため、欠損額等について補助した。 乗合バス 3路線 市町村営バス 30路線	継続 (1) 乗合バス事業者等への補助 三河山間地域における生活基盤として重要な役割を果たしている過疎バス路線を確保するため、欠損額等について補助する。 乗合バス 2路線（予定） 市町村営バス 30路線（予定） (2) 運行車両購入に対する補助 三河山間地域のうち、財政力指数が0.5未満の町村（設楽町、東栄町、豊根村）の補助対象路線（国庫補助金の交付を受ける路線の車両は補助対象外）に対し、車両購入費の一部を補助する。

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組		2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）		2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
3 交通結節点の改善	春日井市	名鉄春日井駅自由通路整備に関する工事協定を締結	継続	名鉄春日井駅自由通路の工事を実施	継続		
	豊川市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「豊川市民病院」バス停へ風よけの設置</li> <li>・「国府駅」バス停へベンチの設置</li> </ul>					
	碧南市	名鉄碧南駅前線拡幅工事（令和8年度まで継続）	継続		継続		
	豊田市	豊田市駅バス乗降場整備	継続		継続		
4 パーク・アンド・ライド駐車場の整備	名古屋市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パークアンドライド駐車場の整備及び利用促進</li> <li>・認定制度による民間駐車場の有効活用</li> <li>・ウェブサイトによる認定パークアンドライド駐車場の広報</li> </ul>	継続		継続		
	碧南市	市内3ヶ所のパークアンドライドを維持管理している。 収容台数：81台 （北新川駅30台、六軒町32台、碧南駅19台）	継続		継続		
	豊田市	愛知環状鉄道駅沿いに5駐車場（貝津駅、末野原駅、四郷駅、保見駅、八草駅）を引き続き運用	継続		継続		
	西尾市	名鉄西尾・蒲郡線の利用促進を図るため、福地駅南駐車場・福地駅東駐車場をパークアンドライド駐車場として利用。	継続		継続		

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
5 バリアフリー化の促進	中部運輸局	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、ハード面では施設や車両等のバリアフリー化の補助事業による推進、ソフト面では誰もが自然に快くサポートできる「心のバリアフリー」の啓発事業により、公共交通機関の利便性及び安全性の向上に取り組む。	継続	継続	
	名古屋市	○車両・施設の整備改良等 ・鶴舞線可動式ホーム柵の製造及び設置 順次稼働 庄内緑地公園駅から丸の内駅の5駅 ・車いすスペースが設置された地下鉄車両の導入 135編成中113編成(83.7%)	継続	○車両・施設の整備改良等 ・鶴舞線可動式ホーム柵の製造及び設置 順次稼働 伏見駅から原駅の12駅	継続
		○エレベーターの整備 ・継続5駅（伏見駅、御器所駅、本山駅、新瑞橋駅、瑞穂運動場西駅）	継続	○エレベーターの整備 ・継続5駅（伏見駅、御器所駅、本山駅、新瑞橋駅、瑞穂運動場西駅） ・新規1駅（本郷駅）	継続
		○地下鉄駅構内トイレのリニューアル ・工事 11駅 （高畑駅、名古屋駅、一社駅、名古屋大学駅、新瑞橋駅、御器所駅、いりなか駅、原駅、丸の内駅、車道駅、瑞穂運動場西駅） ・設計 8駅 （中村公園駅、名古屋駅、瑞穂運動場東駅、新瑞橋駅、平針駅、吹上駅、瑞穂区役所駅、野並駅）	継続	○地下鉄駅構内トイレのリニューアル ・工事 名古屋駅始め12駅15箇所 ・設計 新栄町駅始め9駅11箇所	継続
		○名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の改善 ・6駅 （金山駅、六番町駅、東海通駅、港区役所駅、築地口駅、名古屋港駅）	継続	○ホームと車両の段差・隙間の改善 ・工事 名城・名港線11駅 ・設計 桜通線	継続
		・地下鉄駅の旅客案内表示装置や地下鉄運行情報提供大型モニターを活用した案内情報の充実や多言語での表示を実施	継続		継続
		・全駅に配備されているタブレット端末を活用した訪日外国人や聴覚に障害のある方などへの対応や、駅周辺情報等について音声、文字、画像での案内を実施	継続		継続
		○地下鉄車両における車内案内表示装置の設置 ・地下鉄車両における車内案内表示装置の設置 782両中782両(導入率100%)	継続		継続
	○ノンステップバスの導入 ・バス車両更新においては引き続きノンステップバスとする。 ○バス車内への液晶式停留所名表示器の設置 ・バス車両更新においては引き続き液晶式停留所名表示器付きの車両とする。	継続		継続	
	豊橋市	○鉄軌道施設バリアフリー化補助 実績なし	継続	○鉄軌道施設バリアフリー化補助 実績なし	継続
	岡崎市	○中岡崎駅・岡崎公園前駅バリアフリー基本構想の策定 中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺のバリアフリー化促進のため、中岡崎駅バリアフリー基本構想策定協議会を年4回開催。基本構想は今年度中の策定を予定。	継続	○中岡崎駅・岡崎公園前駅バリアフリー特定事業計画の検討 基本構想に記載された特定事業を行う実施主体による、特定事業計画の検討を実施	継続
	春日井市	名鉄春日井駅のバリアフリー化等に関する工事協定を締結	継続	名鉄春日井駅のバリアフリー化等に関する工事を実施	継続
	碧南市	車椅子対応可のコミュニティバスを運行	継続		継続
豊田市	基幹バスは全車対応済み。地域バスは、車両更新に合わせて順次更新	継続		継続	

(2) 公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
6 利用者のニーズにあった運賃制度の導入等	名古屋市	○「ドニチエコきっぷ」の販売 平成18年4月より、土日休日、環境保全の日（毎月8日）及び土日休日ダイヤや特別運行日専用の市バス・地下鉄一日乗車券を、通常の市バス・地下鉄の一日乗車券よりも安価な620円で販売。 ○地下鉄全線24時間券の販売 2019年5月27日から、地下鉄全線一日乗車券に代わり、地下鉄が24時間乗り放題となる、地下鉄全線24時間券を販売。	継続	継続
	豊田市	高齢者向け割引定期券「おでかけバス70」を引き続き運用	継続	高校生バス定期券購入費補助事業を開始
	西尾市	市内バス200円均一運賃の実施	継続	継続

(3) 自動車利用方法の改善、多様化

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
1 ゼロエミッション自動車によるカーシェアリングの推進	岡崎市		新規 公用車のEVカーシェアリング事業の実施 (市民向け2台、職員向け30台)	継続 公用車のEVカーシェアリング事業の実施 (市民向け2台、職員向け30台)
	豊田市	超小型電気自動車のシェアリング公用車併用モデル（平日：公用車、休日：シェアリング）運用を実施。（サービス名：トヨタシェア）	継続	終了
3 自動車利用の抑制・平準化	春日井市	地球環境にやさしい行動を積極的に行う日として、毎月第1水曜日を「エコライフDAY」と定め、自転車や公共交通機関の利用を啓発	継続	継続
	名古屋高速道路公社	自動車利用の抑制及びエコドライブの推進など、環境に配慮した取り組みを自主的かつ積極的に実施しているかすがいエコオフィス認定事業所において、従業員へのエコ通勤を励行 ○自動車専用道路への利用転換を図るための割引の実施 ETC夜間割引の実施	継続	継続
4 エコ通勤・エコ通学の促進	中部運輸局	「エコ通勤優良事業所認証制度」の普及促進	継続	継続
	岡崎市	○エコ通勤強化月間の実施 おかげスマートムーブアクションの一環として、市職員だけでなく、市民や市内企業にも協力を依頼し、エコ通勤を呼びかけた。（12月）	継続	○スマートムーブ強化月間の実施 おかげスマートムーブアクションの一環として、通勤・通学だけでなく、日常のお出かけの際にも公共交通の利用を呼びかけた。
	一宮市	月1回のノーカーデーの実施	継続	「第5次エコアクション一宮」によるスマートムーブの推奨。年間通じての自転車・公共交通機関の利用を啓発
	春日井市	地球環境にやさしい行動を積極的に行う日として、毎月第1水曜日を「エコライフDAY」と定め、自転車や公共交通機関の利用を啓発	継続	継続
		自動車利用の抑制及びエコドライブの推進など、環境に配慮した取り組みを自主的かつ積極的に実施しているかすがいエコオフィス認定事業所において、従業員へのエコ通勤を励行	継続	継続
	碧南市	職員のエコ通勤を推進	継続	継続

(3) 自動車利用方法の改善、多様化

施策名	実施主体	2024 (令和6) 年度実施した取組	2025 (令和7) 年度実施した取組 (予定も含む)	2026 (令和8) 年度以降に実施予定の取組	
7 「エコ モビリティ ライフ」の推進	豊橋市	○ええじゃないかカーフリーデー 9/21実施 (モビリティウィーク9/16～22)	継続 ○とよはし公共交通フェスタ 9/28実施	継続 ○令和7年度と同規模のイベントを開催予定。	
	津島市	○「エコモビリティライフ」の推進 「エコモビ」を推進するために、毎月第3木曜日を「エコモビの日」として設定。「自家用車」の使用をできるだけ避け、徒歩や自転車、公共交通機関での通勤を実践していただくように推進した。	継続 ○「エコモビリティライフ」の推進 「エコモビ」を推進するために、毎月第3木曜日を「エコモビの日」として設定。「自家用車」の使用をできるだけ避け、徒歩や自転車、公共交通機関での通勤を実践していただくように推進する。	継続 ○「エコモビリティライフ」の推進 「エコモビ」を推進するために、毎月第3木曜日を「エコモビの日」として設定。「自家用車」の使用をできるだけ避け、徒歩や自転車、公共交通機関での通勤を実践していただくように推進する。	
	豊田市	エコモビ実践キャンペーン等への参加促進により、エコドライブの実践を啓発	継続	継続	
	(公社) 愛知県バス協会	「エコモビリティライフ」の推進	継続	継続	
	NPO法人ボランティアネイバース	エコモビリティライフの推進 ・あいちエコモビリティライフ推進協議会委員として啓発活動	継続	エコモビリティライフの推進 ・あいちエコモビリティライフ推進協議会委員として啓発活動	
	愛知県	カーシェアリングの実施 (社用事利用)	新規	カーシェアリングの実施 (社用事利用)	
		「エコモビ推進協議会」の活動として「エコモビ実践キャンペーン2024」(11月14日～12月13日)「エコモビ実践セミナー2026」(10月23日)を実施。県内各地でエコモビ普及啓発活動を実施 (「あいちエコモビリティライフ推進協議会」(事務局: 交通対策課)の活動)	継続 「エコモビ推進協議会」の活動として「エコモビ実践キャンペーン2025」(11月20日～12月19日)「エコモビ実践セミナー2025」(11月10日)を実施。県内各地でエコモビ普及啓発活動を実施 (「あいちエコモビリティライフ推進協議会」(事務局: 交通対策課)の活動)	継続 「エコモビ推進協議会」の活動として「エコモビ実践キャンペーン」 「エコモビ実践セミナー」を実施。県内各地でエコモビ普及啓発活動を実施 (「あいちエコモビリティライフ推進協議会」(事務局: 交通対策課)の活動)	

(4) 自転車等の利用促進

施策名	実施主体	2024 (令和6) 年度実施した取組	2025 (令和7) 年度実施した取組 (予定も含む)	2026 (令和8) 年度以降に実施予定の取組	
1 自転車通行帯、自転車駐輪場の整備等	中部地方整備局			継続 【名国】自転車通行空間の整備 国道19号 名古屋熱田区内及び国道22号 名古屋中部地区において、自転車通行空間を整備予定。	
		【名国】歩道の整備 国道155号 瀬戸市山口町地内において、歩道を整備。	継続	継続	
	名古屋市	○自転車通行空間の整備: 整備道路延長8.1km (市道堀川東線、市道三蔵通始め2路線、市道呉服町通、北区山田一丁目始め2か町、東区矢田一丁目始め2か町) ○自転車駐車場の整備: 大須観音駅、栄駅、本陣駅	継続	○自転車通行空間の整備: 整備道路延長9.6km (市道岩井通始め2路線、市道武平町通、県道弥富名古屋線、市道愛知名駅南線始め2路線、市道錦通、市道菊井町線、市道則武東西第20号線始め3路線、市道下笹島町線) ○自転車駐車場の整備: 上前津駅、栄駅、植田駅	継続 ○自転車通行空間の整備 ○自転車駐車場の整備
	豊橋市	○「豊橋市自転車活用推進計画」に定められた優先整備路線について自転車通行空間を整備する 施工延長 L=3,116 m	継続	○「豊橋市自転車活用推進計画」に定められた優先整備路線について自転車通行空間を整備した。 施工延長 L=2,234 m (予定)	継続 ○「豊橋市自転車活用推進計画」に定められた優先整備路線について自転車通行空間を整備する。 施工延長 L=563 m (予定)
	一宮市	一宮市自転車活用推進計画に基づく自転車通行空間を整備 2024年度 計1.1km 市道0133号線 0.5km 市道0114号線 0.6km	継続	一宮市自転車活用推進計画に基づく自転車通行空間を整備 2025年度 計0.5km 市道0114号線 0.5km	継続 一宮市自転車活用推進計画に基づく自転車通行空間を整備 2026年度予定 計0.4km 市道0120号線 0.4km (設計委託のみ)
		歩道の整備 市道0159号線 L17.5m	新規	2025年度 計352m 市道0179号線 L336m 市道0159号線 L16m	継続 2026年度予定 計20m 市道0159号線 L20m
	春日井市	自転車駐車場の管理について 利用しやすい環境をつくるため、自転車の整理及び適切な維持管理を実施している	継続		継続
		自転車駐車場の整備 JR高蔵寺駅北口において仮設自転車駐車場の整備を実施 名鉄春日井駅周辺において仮設自転車・バイク駐車場の整備を実施	継続	自転車駐車場の整備 JR高蔵寺駅北口において自転車駐車場の整備を実施	継続 自転車駐車場の整備 JR高蔵寺駅北口において自転車駐車場の整備を実施
		自転車通行帯の設計 自転車通行帯の整備	継続	自転車通行帯の設計	継続 2026年度は一時休止 2027年度は再開予定
	愛知県	○歩道、自転車通行帯の整備等 主要地方道安城碧南線・安城市和泉町始め102箇所において、歩道、自転車通行帯等を整備	継続	○歩道、自転車通行帯の整備等 主要地方道安城碧南線・安城市和泉町始め93箇所において、歩道、自転車通行帯等を整備	継続 ○歩道、自転車通行帯の整備等 主要地方道安城碧南線・安城市和泉町始め102箇所において、歩道、自転車通行帯等を整備

(4) 自転車等の利用促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）		2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
2 自転車利用の促進	豊橋市	○電動アシスト自転車購入補助金 免許証を自主返納した高齢者で、電動アシスト自転車購入者への補助（82台）	終了		終了	
		○サイクルビットの維持管理 サイクルビットに設置されたサイクルラックを経年による劣化防止のため、塗装を実施した。（10基） ○サイクルビットの利用状況確認	継続	○サイクルビットの追加 中央図書館にサイクルビットを追加した。 ○サイクルビットに設置された備品の交換 ○サイクルビットの利用状況確認	継続	○サイクルビットの利用状況確認
		○デジタルサイクリングマップ導入 サイクリングルートやスポット情報等がスマートフォンで分かるデジタルサイクリングマップを作成するとともに、利用啓発を図るイベント実施	継続	○デジタルサイクリングマップを活用して市内のスポットを自転車でもぐる「とよはしトレジャーサイクリング」を開催。3/14実施予定	継続	○令和7年度と同規模のイベントを開催予定。
	春日井市	地球環境にやさしい行動を積極的に行う日として、毎月第1水曜日を「エコライフDAY」と定め、自転車や公共交通機関の利用を啓発	継続		継続	
	碧南市	公用自転車の活用	継続		継続	
	豊田市	路線バスを利用したサイクリングコース「旅ボタ」のPRを実施。快速いなぶにて、サイクルラックバスを運行。	継続		継続	
	NPO法人ボランティア リーネイバーズ	自転車利用の促進（スタッフ通勤・近距離の社用時利用）	継続	自転車利用の促進（スタッフ通勤・近距離の社用時利用）		
3 自転車共同利用の促進	名古屋市	○民間主体のシェアサイクル事業の支援 公共ステーションの設置（社会実験）	継続	○民間主体のシェアサイクル事業の支援 公共ステーションの設置（社会実験）	継続	○民間主体のシェアサイクル事業の支援 公共ステーションの設置（本格運用）
	春日井市	レンタサイクル 放置自転車をリサイクルすることで、廃棄物の減量を図りつつ、市民の移動支援を行う	継続		継続	
	NPO法人ボランティア リーネイバーズ	自転車共同利用の促進	継続	自転車共同利用の促進		

6 交通流対策の推進

(1) 通過・流入交通の分散、回避

参考資料

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 環状道路、バイパスの整備	中部地方整備局	【愛国】環状道路の整備 名古屋環状2号線の整備。	継続	継続	
		【愛国】バイパスの整備 西知多道路（東海JCT）の整備。	継続	継続	
		【愛国】バイパスの整備 名岐道路（一宮IC～一宮木曾川JCT）の整備。	新規	継続	
		【名四】バイパスの整備 国道23号名豊道路の整備。	継続	継続	
		【名四】バイパスの整備 国道153号豊田北バイパスの整備。	継続	継続	
		【名四】バイパスの整備 国道155号豊田南バイパスの整備。	継続	継続	
	【名四】バイパスの整備 西知多道路（長浦～日長）の整備。	継続	継続		
	中日本高速道路㈱名古屋支社	交通の円滑化のための高規格幹線網の新規整備 ・岡崎阿知和スマートIC（仮称） ・東郷スマートIC（仮称）	継続	交通の円滑化のための高規格幹線網の新規整備 ・尾張一宮PAスマートIC（仮称）	継続
名古屋高速道路公社	○自動車専用道路における交通分散を図るための料金の設定（名古屋高速道路公社）（NEXCO中日本） 名古屋都心流入割引・名二環迂回料金の実施	継続		継続	
愛知県道路公社	○インターチェンジ等の新規整備 ・武豊北IC ・西知多道路 ・大府西連絡路（仮称）	継続		継続	
（一社）中部経済連合会	○広域幹線道路網の整備推進 愛知県などと共に国等に対し「中部圏交通ネットワークビジョン」を基に、広域幹線道路網の整備等に対する要望活動を実施	継続		継続	
愛知県	県内31箇所、街路事業を実施。	継続	県内31箇所、街路事業を実施。	継続実施（箇所数未定） 2025年度以降も街路事業を実施予定。	
2 立体交差事業等の推進	名古屋市	○道路と鉄道の立体交差化 単独立体交差事業の実施 ・都計守山本通線と名鉄瀬戸線 ・名鉄名古屋本線呼続地区	継続	継続	
	半田市	立体交差事業等の推進 ・市内2か所	継続	2	
	愛知県	○交差点改良 主要地方道あま西線、あま市坂牧 坂牧東交差点始め34箇所において、右折帯設置等の交差点改良工事を実施 連続立体交差事業の推進	継続	○交差点改良 主要地方道あま西線、あま市坂牧 坂牧東交差点始め29箇所において、右折帯設置等の交差点改良工事を実施	○交差点改良 一般県道津島七宝名古屋線、あま市七宝町 伊福交差点始め28箇所において、右折帯設置等の交差点改良工事を実施
3 駐車違反車両の取締強化、啓発の実施	愛知県警察本部	○ 交通事故や交通渋滞の原因となる悪質な駐車違反に対する取締りを重点的に実施	継続	1 交通事故や交通渋滞の原因となる悪質な駐車違反に対する取締りを継続的に実施 2 輸送関係機関に対して、違法駐車禁止を働きかけるなどの啓発活動を推進	12
4 幹線道路における交通規制の実施	愛知県警察本部	1 交通実態に応じた信号システムの充実と見直し 2 交通規制等の見直し	継続	1 信号システムの充実と交通実態に応じた運用の見直し 2 交通規制等の見直し	15

(2) ITSを活用した環境負荷の少ない交通システムの構築促進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
3 ITS総合情報提供基盤の整備	豊田市	「みちなびとよた」にてバス運行情報を提供。	継続 「バスキャッチ」にてバス運行情報を提供	継続
	名古屋高速道路公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高速道路等情報サービス施設の整備・運用</li> <li>・各種道路情報板（文字情報板・所要時間情報板等）による情報提供</li> <li>・ラジオによるハイウェイ（道路）情報の提供</li> <li>・ETC2.0による情報提供</li> <li>・ホームページによる混雑情報の提供</li> <li>・ハイウェイテレホンによる情報提供</li> <li>・名古屋高速お客様センターにて各種問合せに対応</li> <li>・スマホサイトによる所用時間情報等の提供</li> </ul>	継続	継続
5 渋滞、駐車場、大気汚染等各種情報の提供	名古屋市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○常時観測局の測定結果の公表</li> <li>・市WEBサイトにおいて、常時観測局による測定データの毎月の速報値及び毎年度の確定値を情報提供</li> </ul>	継続	継続
	豊田市	駐車場案内システムにて市民に駐車場情報を提供。	継続	継続
	名古屋高速道路公社	○渋滞対策の検討・実施	継続	継続
	愛知県	道路沿道環境状況予測システム運営 名古屋南部地域及び岡崎・安城地域を対象として、NO2及びSPMの日平均濃度が、環境基準を超過すると予測される場合、道路交通情報板を用いて道路沿道の大気汚染状況等の環境情報の提供を行った。 <b>【実績】</b> 情報提供 0回	継続 継続実施 【実績】 情報提供 0回	継続
6 産・学・行政の連携によるITSの推進	愛知県	「愛知県ITS推進協議会」の活動として、ITSあいち県民フォーラム（6月5日）等を実施。 （愛知県ITS推進協議会（事務局：交通対策課）の活動）	継続 「愛知県ITS推進協議会」の活動として、ITSあいち県民フォーラム（6月4日）等を実施。 （愛知県ITS推進協議会（事務局：交通対策課）の活動）	継続 「愛知県ITS推進協議会」の活動として、ITSあいち県民フォーラム等を実施。 （愛知県ITS推進協議会（事務局：交通対策課）の活動）



7 自動車交通集中地域等の対策の推進

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組
1 自動車交通集中地域等の対策の推進	中部地方整備局	【名国】自動車交通集中地域等の対策の推進 愛知県道路交通渋滞対策推進協議会を開催（8月）。	継続	継続
		【名国】道路構造対策 国道23号港区藤前～緑区大高町地内において、環境施設帯設置事業を実施。	継続	継続
		【名国】沿道の環境改善対策 国道23号通行ルール周知の広報を実施。	継続	継続
	愛知県警察本部	○ 愛知県道路環境対策連絡協議会における取組の推進	継続	継続

8 普及啓発活動の推進

(1) ゼロエミッション自動車の普及・啓発

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組	
1 普及に向けた広報等の実施	名古屋市	本庁舎正面において「な・ご・や商業フェスタ」出発式を開催。イベントでは、商業まつりのPRとともに、MIRAIの展示・説明及びキャンペーン隊とともに関係各所を回ることにより、ゼロエミッションのPRを実施（4月1日）	—	（令和6実施内容と同じ）	
		フラワーカーパレードの救護車としてゼロエミッション車を採用。名古屋まつりのパレードに参加することでの広報を実施。（10月19日、20日）	継続	（令和6実施内容と同じ（10月18日、19日）） 継続（令和6実施内容と同じ（※8年度はなし））	
	半田市	次世代自動車等先進エコカー普及に向けた広報等の実施	継続	継続	
		燃料電池自動車普及促進のための展示 自然観察会におけるライトトラップ照明等への給電 産業まつりでのスマートフォン充電体験	継続	継続	
	津島市		新規	津島市地区防災訓練において、防災・減災啓発を目的に、愛知県の電気自動車及び燃料電池自動車のイベント出展を行う事業により、電気自動車を展示した。 継続	
	豊田市	「とよたSAKURAプロジェクト」として次世代自動車普及促進事業を展開 【R6取組内容】（件数は令和7年1月末現在予定しているもの） （1）防災関連イベント、防災訓練、地域防災講座での活用 →パートナー制度を活用し、自動車販売店が協力し、地域防災イベントへ出展 （2）環境関連イベント、環境教育での活用（環境関連施設、学校） （3）エコファミリー支援補助金のPR（次世代自動車、充電設備への補助） （4）豊田市PRイベントでの活用 【イベント等出展】 しもやまラリー始め 9件（うちパートナー協力1件） 【地域防災訓練等への出展】 自治区等地域で実施される防災訓練をはじめとする行事に外部給電機能を持つ車を配車し、市民に啓発。 御船町自治区自主防災訓練始め 20件（うちパートナー協力9件）	継続	「とよたSAKURAプロジェクト」として次世代自動車普及促進事業を展開 【R7取組内容】（件数は令和8年1月末現在予定しているもの） （1）防災関連イベント、防災訓練、地域防災講座での活用 →パートナー制度を活用し、自動車販売店が協力し、地域防災イベントへ出展 （2）環境関連イベント、環境教育での活用（環境関連施設、学校） （3）エコファミリー支援補助金のPR（次世代自動車、充電設備への補助） （4）豊田市PRイベントでの活用 【イベント等出展】 上郷GOGOフェスティバル2025始め 2件（うちパートナー協力1件） 【地域防災訓練等への出展】 自治区等地域で実施される防災訓練をはじめとする行事に外部給電機能を持つ車を配車し、市民に啓発。 市木町自主防災会始め 15件（うちパートナー協力9件）	継続
	大口町	11月に開催される「ふれあいまつり」において、次世代自動車の紹介・展示	継続	継続	

(1) ゼロエミッション自動車の普及・啓発

施策名	実施主体	2024（令和6）年度実施した取組	2025（令和7）年度実施した取組（予定も含む）	2026（令和8）年度以降に実施予定の取組		
2 エコカーフェアやモーターショーの企画開催	名古屋市	○イベントの実施 ・環境デーなごや等のイベントにおいてFCVの外部給電機能による電力供給を実演及びゼロエミッション車を展示 ○出前講座の実施 ・主に小学生を対象とした出前講座でのゼロエミッション車の展示	継続	継続		
	豊橋市	○高等学校エコカーレース総合大会	継続	○高等学校エコカーレース総合大会 終了		
	一宮市	電気自動車を使用した環境イベントを日産自動車と共同で開催(24名参加)	継続	電気自動車を使用した環境イベントを日産自動車と共同で開催(42名参加) 継続	電気自動車を使用した環境イベントを日産自動車等と共同で開催	
	(一社)愛知県トラック協会	○2024（令和6）年10月14日、ポートメッセ名古屋（名古屋市）において「トラックFes2024」を開催 来場者：約10,000人	継続	○2026（令和7）年2月15日、Aichi Sky Expo（常滑市）において「トラックFes2026」を開催 来場者：約12,000人	継続	県内各地域ごとで複数回開催予定
	愛知県	EV、PHV、FCVの導入等、自動車利用における脱炭素化に資する取組を積極的に実践する事業所を「自動車エコ事業所」として認定。 【2024（R6）年度認定事業所数：3、認定事業所数：140（2025（R7）年1月現在】	継続	EV、PHV、FCVの導入等、自動車利用における脱炭素化に資する取組を積極的に実践する事業所を「自動車エコ事業所」として認定。 【2025（R7）年度認定事業所数：1、認定事業所数：140（2026（R8）年1月末現在】	継続	EV、PHV、FCVの導入等、自動車利用における脱炭素化に資する取組を積極的に実践する事業所を「自動車エコ事業所」として認定。
4 燃料電池自動車等の普及	名古屋市	○イベントの実施 ・環境デーなごや等のイベントにおいてFCVの外部給電機能による電力供給を実演及びゼロエミッション車を展示 ○出前講座の実施 ・主に小学生を対象とした出前講座でのゼロエミッション車の展示	継続	継続		
	春日井市	「かすがい環境フェス」で燃料電池自動車を展示。	終了			
	豊田市	燃料電池車の購入補助を実施（令和7年1月末時点） 次世代自動車普及促進費補助金 個人向け：1件 事業者向け：5件	継続	次世代自動車普及促進費補助金 燃料電池車の購入に対して補助金を交付（令和8年1月末時点） ※制度は実施したが実績なし	継続	
			新規	事業者向けFCトラック普及促進事業補助金 FCトラックを導入し、市内事業者と同トラックを貸与する自動車リース事業者に対して補助金を交付（令和8年1月末時点） 交付実績：2件	継続	
		路線バスの一部路線にて、燃料電池バスを使用して運行開始。	継続		継続	
	(一社)愛知県トラック協会	○愛知県が主催した「FCトラック・BEVトラック試乗会&日常点検講習会」への協力（7/31） 施設貸与（中部トラック総合研修センター）、事業者向け広報周知	新規	○愛知県が主催した「FC大型トラック試乗会」への協力（2/25） 施設貸与（中部トラック総合研修センター）、事業者向け広報周知	継続	
		○あいち物流脱炭素化推進会議への参画	新規	○あいち物流脱炭素化推進会議への参画	継続	
	○大型水素ステーションワーキンググループへの参画（4回）	終了		終了		
愛知県	○あいちFCV普及促進協議会の開催 WG 4回開催済	継続	○あいちFCV普及促進協議会の開催 会議 2回開催（あいち物流脱炭素化推進会議）	継続	○あいちFCV普及促進協議会の開催 会議 2回開催（あいち物流脱炭素化推進会議）	